

「いたばし区議会だより」(第161号):「検討」とされている答弁および関連の質問一覧

	「検討」とある答弁	答弁に関連する質問	質問した議員(敬称略)	ページ
1	…「いたばしNo1実現プラン2015」改訂の考え方は、選択と集中の観点の強化による、特定分野に絞った重点的な行政資源の配分等の“検討”である。	実施計画などの改訂のあり方、進め方について区の見解を。	長瀬達也	P6
2	養成研修の実施や研修修了者名簿の作成など条件を整備した上で、軽易な後見業務の事案での活用を“検討”する。	成年後見制度において市民後見人の一層の活用を。		
3	サンシティの住民および近隣住民への災害対策の両立に向け、継続して協議・“検討”を進める。	中台地域の広域避難場所にはサンシティが含まれていて、災害時に避難者が大勢集まることが想定される。災害に備え、サンシティ管理組合と定期的に対話を。	山田貴之	
4	介護と医療が連動した仕組みを“検討”する。	いたばし地域包括ケアシステムの役割と在宅医療連携拠点の整備への見解は。	田中しゅんすけ	
5	予防接種の費用は、都、特別区、東京都医師会で決定される。無料化も含めて“検討”する。	子宮頸がん予防、ヒブ、小児用肺炎球菌ワクチンの無料化を。		
6	財政的負担が大きいと、学校図書館ボランティアとの連携などの方策を“検討”したい。	司書配置の拡大を。	杉田ひろし	
7	現在、地域防災計画の見直しをしており、各課題については、区長部局と連携し“検討”していく。	地域事情に合った学校防災計画を早急に作成すべき。		
8	今後も“検討”を進める。	福祉園の増設を。	なんば英一	
9	定員増加の目標数の上方修正を“検討”したい。	23年度板橋区区民意識意向調査によると「重点的に力を入れるべき施策」は、「子育て」が第1位だった。保育園の定員増加目標のさらなる増加を図るべきでは。		
10	活用も含めて“検討”を進める。	都の区市町村発達障害支援体制整備推進事業を活用し、大人の発達障がい者の居場所づくりを。	なんば英一	
11	今後、子どもの健全育成や学力向上のために、学校地域本部を中心とした学校と地域との連携のあり方、区民の動機づけ、体制づくりなどについても“検討”する。	大分県豊後高田市の学力向上施策「21世紀学び塾」事業は、市を挙げたまちづくりの政策で展開されている。本区においても教育のまちづくりに取り組む考えは。		

12	24年度における行政評価制度の見直しの中で“検討”する。	外部評価結果の報告を2年後の予算に確実に反映できるよう、行政評価システムを改善せよ。		
13	私立保育園の人員配置の充実については今後の“検討”課題とする。	23区では公立も私立も分け隔てなく同じ保育士配置定数算定方法の区が主流。区における保育士配置定数の公私間格差を是正せよ。	大田ひろし	P7
14	今後、クリーンディーゼル車が低公害車や指定低公害車に指定されることとなった場合は、車の入れ替え時期に合わせて庁有車への導入について“検討”する。	リース車や全区有車をCO2排出量が少なく燃費性能の高いクリーンディーゼル車に変更しては。		
15	“検討”を進めていく。	「SOSカード」は知的および発達障がい者に発生したトラブルを迅速に解決する。カードに持病情報などの項目を追加し、災害時にも対応できるようにしては。	はぎわら洋一	
16	24年度に鉄道事業者、産業団体、区立以外の学校関係者との会議体を立ち上げる予定である。協議ではそれぞれの役割や責務を明確にし、3日分を目安とした食料や飲料水の備蓄、徒歩帰宅者の発生抑制、駅構内で待機する帰宅困難者への支援体制の確立など、発災時の具体的な対策について25年4月1日までに“検討”する。	発災時における一斉帰宅抑制のため、個人、事業者、行政機関が取り組むべき基本的事項として、3日分の備蓄努力、企業などにおける施設内待機、区内24か所の駅などにおける利用者保護を求めるべきでは。		
17	区民への情報提供と地盤対策を“検討”する。	軟弱地盤や液状化の危険地域を調査し、区民への周知と対策を。	小林おとみ	
18	より良い制度を“検討”する。	学校選択制は廃止を。		
19	申請手続きは簡素化を図っている。申請から交付までの期間を短縮できるように事務の改善を“検討”する。	入園補助と就園補助は支給までの期間の短縮を。	佐藤としのぶ	
20	他区の事例なども参考にしながら、適切な配付方法を“検討”する。	新聞購読の減少により、一番多い配付方法である新聞折込では広報が必要な人に届いていない。年に一、二回はポスティングによる全戸配付をし、今後配付を希望する人を募ることでポイントを絞ったポスティング配付を。	五十嵐やす子	P8
21	受益者負担の適正化、法定外サービスの見直しなどの考え方に沿って“検討”している。	実施計画改訂作業において検診事業の見直しはあるのか。	中妻じょうた	
22	受診勧奨の拡大、拡充も含め受診率向上のための方策を“検討”する。	受診率向上のために個別受診勧奨(コール・リコールシステム)の導入を。		
23	区役所1階に設置される区民交流スペースの運用方法を“検討”する中で考えていく。	公共の担い手の情報を集約し、把握できる掲示コーナーの常設を。	井上温子	